

有害鳥獣対策に万全の取り組みを！



委員長 安本 貞敏

**付託された議案は
いずれも可決すべき
ものと決定。**

**審査にあたっての、
執行部からの説明及
び質疑・答弁の内、
主な項目を報告しま
す。**

【環境施設課関係】

問：ゴミ処理手数料収入を前年度より増額見込んでいる理由は。

答：21年度はゴミの処理量が増える予定。

問：し尿処理施設も24年を迎え、老朽化が進み処理水槽の外壁に亀裂が入っている。対応は。

答：今後、10年間は運転を行うため常に状態を観察して対策を講じたい。

【生活衛生課関係】

問：大島斎場の使用が年々増加傾向にあり、橘斎場の増設は考えているか。

答：大島斎場の葬儀場を二箇所にするのがよいか、今後トータル的に検討をする。

問：住宅管理費はどのようになっているのか。

答：滞納繰越額は、3,026万6千円。滞納者宅の修繕等について、払いが終るまでは行わないとの事。

「このほか、西ヶ原住宅問題等にも質問があった。」

【公共下水事業特別会計】

問：今後の見通しは。

答：全国ベースで2兆円以上の赤字で、各自治体とも大きな問題を抱えている。すでに整備した地域や、未整備地域の差があり、今後においてアンケート実施を行う予定。

「その他、農、漁業集落排水特別会計につ

いても議論が交わされた。」

【農林課関係】

各事業での説明があり、新規事業への取り組みや、「イノシシ」対策なども課題となった。

【水産課関係】

主に放流事業への取組について説明があり、効率のよい放流、実績のある放流について議論された。

【商工観光課関係】

周防大島観光協会への補助金の内訳について、観光振興事業補金の説明があり、観光イベントの内容拡大することで、再編交付金の対象となるなどの説明があった。

【簡易水道事業特別会計】

滞納繰越分の状況についての質問があった他、水道使用料の減収などが課題となった。人口の自然減が主な要因との説明であったが、特に水道使用料の滞納者には給水停止等の措置を執行する場合もあるとの答弁であった。

また、竜崎温泉管理運営費では水中ポンプの取替工事について、公園管理費では公園管理について、説明を受けた。

一般社団法人周防大島観光協会などについても説明があった。

【建設課関係】

街灯の管理と、樋門の管理及びその電動化についての質問があり、議論された。



西ヶ原 住宅